

令和元年度定時社員総会議事録

1. 開催日時 令和元年6月7日 午後3時～午後4時5分
2. 開催場所 岐阜市柳ヶ瀬通6丁目14番地 ホテルグランヴェール岐山
3. 議決権を有する社員総数（正会員数）
1,095名
4. 議決権を有する出席社員数
744名（本人出席88名、委任状656）
被委任者の内訳
会長630名、田村嘉伸6名、福野嘉彦5名、
入山要4名、日比野準4名、加納弘司2名、
石川英治1名、小川泰弘1名、桂川麻里1名、
篠田和雄1名、狭場芳男1名
5. 出席役員 理事 横井守、神山誠、大石佳知、桐山隆雄、狭場芳男、
渡邊正二、梅田正人、入山要、津川文江、伊縫誠一郎、
村瀬賢一、松井博幸、福野嘉彦、安田光利、牧田洋之、
小川泰弘、加納弘司、奥田重信、日比野準、石川英治、
田村嘉伸
監事 久富賢司
6. 社員総会の成立
渡邊事務局長から上記のとおり、定足数に足りる社員の出席があったので、本社員総会は適法に成立している旨の報告があった。
7. 議長の選任
司会者、津川文江が議長の選任を議場に諮ったところ、議場は執行部の指名に一任したので、渡邊事務局長は正会員（社員）で岐阜支部所属の「藤原賢幸」を議長に指名し、会場にその賛否を諮ったところ、会場は満場一致をもってこれに賛成し、承認可決された。
8. 議事録署名人の選任
議長は、定款第29条において総会の議事録署名人は会議に出席した理事のうちから2名を選出することになっており、また、総会運営規則第24条において理事会が指名した2名の理事が議事録に記名押印することになっている旨の説明の後、令和元

年5月8日開催の理事会において指名された、正会員（社員）で東濃支部所属の理事「日比野準」及び、飛騨支部所属の理事「田村嘉伸」の2名を議事録署名人に指名し、その賛否を会場に諮ったところ、会場は満場一致をもってこれに賛成し、承認可決された。

9. 議事の経過の要領及び結果

正会員（社員）藤原賢幸が議長となり開会を宣し、議事に入った。

第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算承認の件

渡邊事務局長より、別紙「平成30年度事業報告及び収支決算」の説明があり、続いて「久富賢司」監事より監査報告があった後、次の発言があった。

<発言の概要>

・事業報告の中の建築士を探そうネットの内容を教えてください。

／岐阜県建築士会のホームページに「建築士を探そうネット」を掲載しています。消費者の方が建築士を検索するためのものです。

・収支計算書（要旨）と正味財産増減計算書の事業費計及び管理費計の金額が違うのはどうしてか。

／事業費計に関しては、たな卸資産の前年度との差額33,405円の違いがあり、管理費計に関しては、職員退職金積立資産への積立額300,000円の違いがあります。

・貸借対照表の正味財産合計と財務諸表に対する注記の特定資産の増減額及びその残高の当期末残高の金額と違うのはどうしてか。

／財務諸表に対する注記の特定資産の増減額及びその残高の当期末残高は、貸借対照表の特定資産合計の金額です。

発言の後、議長は、その賛否を議場に諮ったところ、賛成多数をもってこれを承認し、原案のとおり承認可決された。

第2号議案 監事の選任の件

渡邊事務局長より、定款第16条の規定によると、監事2名以内を置くとなっているが、現在、監事は1名であり、監事1名を追加選任するため、役員候補者推薦規程第2条の規定により、役員選考委員会において監事候補者を選考した旨を説明した後、飛騨支部所属の「脇本敏雄」を候補者として推薦する旨の発表があった。

議長は、この可否を議場に諮ったところ、賛成多数をもってこれを承認し、この選任が確定した。

以上をもって、議事が終了し、続いて議長は報告案件についての報告を求めた。

報告1 令和元年度事業計画及び収支予算について

渡邊事務局長より、平成31年2月14日開催の理事会において承認された別紙「令和元年度事業計画及び収支予算」の報告があった。

以上をもって、本日の議事及び報告案件が終了したので、議長は閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、定款第29条第2項により、議長及び議事録署名人が次に記名押印する。

なお、本議事録の作成者は理事 渡邊正二である。

令和元年6月7日

公益社団法人 岐阜県建築士会 定時社員総会

議 長

議事録署名人

議事録署名人